

2024年7月2日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：NPO 法人益田自立支援センター えびす

施設種類：地域密着型サービス 運営推進会議

会議開催日時：2024年 6月26日（水）13：30～14：20

開催場所：えびす 会議室

出席者：

利用者	1人	知見を有する者等	人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（管理者、施設職員）			3人

【次第】

開会のあいさつ

出席者の自己紹介

統括施設長あいさつ

事業所の活動状況報告

意見交換

【活動状況】

○実績報告

利用者状況

事業対象者	5	要介護1	7
要支援1	1	要介護3	1
要支援2	3	要介護5	1
小計	9	小計	9
		合計	18

（人）

*小野地区より7名利用中（他地域：横田、高津、中西方面）

*独自サービス（えびすハウス）10名程度登録あり

○活動内容

- ・創作活動（折紙・パッチワーク・編物など）脳トレ、チラシ折
- ・フルール益田の農園にてミニトマトの収穫、パックシール貼り等
- ・軽運動（ストレッチ）、ウォーキング、海岸散策、ゲーム、トランプ
- ・ドライブ（日原にてお花見、さんさん牧場） 瑞風見学 外食
- ・買い物支援：ローソンの移動販売車を依頼し月2～3回程度利用
- ・移動支援サービス：えびすの利用者限定で病院受診、買い物等の送迎
- ・地域交流：戸田小学校、小野保育所との交流、地区文化祭に出店、見学

【意見交換】

- ＜利用者＞ ・要望は特にないが、スタッフの対応がいいので、感謝している。
フルールと連携しミニトマトやパプリカも買えて、とてもおいしい。
- ＜家 族＞ ・活動の様子など、家族にもわかるような情報発信・えびすだよりの
様なものがあるといい。紙ベースの方が見やすい。公民館の回覧等も
利用できる。
・福祉タクシーで敬老会など、えびすの利用者と一緒に送迎を頼みたい。
- ＜包 括＞ ・要介護5の方の受け入れはどのようにしているのか？
→受け入れ時の様子を説明する。音楽療法（外部講師）を受けるための
場所を提供。 送迎、食事（ミキサー食）介助、見守り等
・どちらかというと軽度の方が利用しやすい。
・交通機関が不便なので、福祉タクシーの利用の方はいると思う。買物
ができるので、「らくまち」は人気がある。
- ＜地域住民＞ ・来所した時笑い声が聞こえ、とてもいい雰囲気だと感じた。
- ＜行 政＞ ・開所当初より利用者が増え、いい雰囲気で利用できていると感じる。

【その他】

- ・民生委員より、喜阿弥地区からの利用がないと指摘を受けたので、今後アピール
していきたい。
- ・地域に根差した事業所になるようにしていきたい。
- ・益田市役所近くの旧ヨシタケ（食堂）が閉店し、その店舗を借りることにした。
えびすでも、買い物企画などの拠点として活用していきたいと考えている。

- ・次回の運営推進会議は 2024年12月に開催予定。